

2026年度 第1回 海外展開サポートセミナー

2026年 9月8日(火)
14:00-16:00

オンライン・無料

製薬業界を含むライフサイエンス分野では、グローバルな場でのオープンイノベーションの成功がビジネス拡大の重要な要素となっています。そういった状況を考慮し、大阪府ではライフサイエンス海外ビジネス展開等支援事業において、海外企業とのパートナーングイベントを開催しています。

本セミナーはその事業の関連イベントとして、海外展開をめざす会社支援を目的に開催するセミナーです。今後の海外展開を含む皆様のビジネスに役立てていただくために、是非、本セミナーをご視聴ください。



第1部 業務受託からExternal Researchへ、 組織を通して担当者とDealするには？

講師：小柳 智義 氏

京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構（iACT）
ビジネスディベロップメント室 室長 特定教授

第2部 海外連携に向けた実践的なポイントと注意点

講師：湯本 史明 氏

Renzoku Biologics株式会社・特命担当執行役員（共同創業者）



※ 本セミナーは「**日欧バイオテック&ファーマパートナーングカンファレンス2026**」の
関連企画です。カンファレンスは[ここでチェック](#) ▶▶ [欧州 カンファレンス 2026](#) [検索](#)

お問合せ

NPO法人 近畿バイオインダストリー振興会議（大阪府事業受託機関）

E-mail : shoudankai2026@kinkibio.com

TEL : 06-4963-2107

担当：国松・飯田・大嶋

[お申込みはこちら](#)



業務受託からExternal Researchへ、組織を通して担当者とDealするには？

外資系企業とスタートアップ双方での事業開発経験をもとに、海外市場・商習慣を実践的に解説します。ノンコン資料からNDA、契約に至る事業開発のDeal Flowと、プラットフォーム型ディールを含むライセンス契約の類型・対価構造を整理。「External Research」として捉え直されつつある海外企業との共同研究の要点もお伝えします。

第2部 海外連携に向けた実践的なポイントと注意点

カリフォルニア大学サンフランシスコ校での博士研究員を機に渡米して以来、世界各国の方々と研究活動や事業開発に携わってきました。その経験から、国際的な事業開発、アライアンス、資金調達の成否を左右するのは、国内外を問わず個人間、組織間の信頼関係の積み重ねであると実感しています。本講演では、海外企業・投資家との連携における実践的なポイントと注意点を紹介します。

プログラム

14:00 – 14:05	開会挨拶
14:05 – 14:55	第1部 ご講演・質疑応答
14:55 – 15:45	第2部 ご講演・質疑応答
15:45 – 15:55	大阪府からのお知らせ
15:55 – 16:00	閉会挨拶

対 象

海外展開に関心のあるライフサイエンス関連企業・団体等

申込み

<https://kinkibio.com/informations/5539>
開催約1週間前になりました、
アクセス方法を連絡いたします（zoom）



定 員

オンライン 500名

申込締切

9月7日（月）

参加費

無 料

主 催

大阪府

参考

日欧バイオテック&ファーマ パートナリングカンファレンス 2026

欧州各国のライフサイエンス関連企業とのパートナリングイベント！
約20か国から多くの企業が参加予定です。是非、この機会をお見逃しなく！

大阪会場：2026年10月5日（ホテル阪急インターナショナル）
オンライン：2026年9月16日－18日（b2match）

詳細情報：<https://www.b2match.com/e/bio-pharma-osaka-2026>

主な対象分野：創薬・創薬支援（AI・ソフトウェア含む）、再生医療（細胞治療、遺伝子治療含む）、デジタルセラピューティクス（予防、診断、治療に用いられるデジタル技術、医薬品とデジタル機器のコンビネーションなど）



参加無料